

放射線診断科

a. 体制

スタッフの変化：2023 年 10 月～2024 年 3 月の間、大橋茜が留学より副部長として着任し、その後留学に復帰した。2024 年 4 月には文元方哉、拾尾真秀人が専攻医として着任した。

放射線領域の中で、放射線診断科は画像診断・IVR・核医学を担当している。当施設は、日本医学放射線学会の放射線科専門医総合修練機関、日本核医学会専門医教育病院として認定され、また日本医学放射線学会より画像診断管理認証施設として認定されている。それぞれの施設認証要件に則り、各画像検査や IVR の量的・質的充実を引き続き図っている。

核医学検査室に 2021 年に設置された PET/CT 装置では、地域医療機関からの検査依頼への対応を拡大してきた。また本館に増設された CT 装置の利用が引き続き拡大しており、MRI 検査も新館設置の装置も利用しつつ検査需要の増大に対応している。このため検査件数は全体的にやや増加傾向となっている。スタッフ数は近年やや減少傾向にあり負担は増加しているが、その中で読影の質を担保・向上し、かつ効率化を目指すべく日々努めている。

● 放射線診断科医師

石守 崇好 （主任部長 H6 卒、専門：核医学） 放射線診断専門医、核医学専門医、PET 核医学認定医

奥村 亮介 （嘱託 S59 卒、専門：脳神経診断）放射線診断専門医

広川 侑奨 （部長 H9 卒、専門：画像診断・IVR・核医学）放射線診断専門医、核医学専門医、PET 核医学認定医、検診マンモグラフィ読影認定医

久保 滋人 （副部長 H6 卒、専門：画像診断、女性骨盤、肝胆膵、心血管領域）放射線診断専門医、PET 核医学認定医

澤田 健 （副部長 H15 卒、専門：画像診断、神経放射線）放射線診断専門医、核医学専門医、PET 核医学認定医

糟谷 誠 （副部長 H15 卒、専門：画像診断）放射線診断専門医、PET 核医学認定医

大橋 茜 （副部長 H15 卒、専門：乳腺画像診断）放射線診断専門医、検診マンモグラフィ読影認定医（2023.10 着任 2024.3 退職）

井上 依里香 （医員、H26 卒） 放射線診断専門医

高田 知和 （医員、H28 卒） 放射線診断専門医

油谷 英孝 （医員、H27 卒） 放射線科専門医

伊藤 玲佳 （医員、H30 卒）

高橋 瞭 （専攻医、R2 卒）

文元 方哉 （専攻医、R2 卒）（2024.4 着任）

拾尾 真秀人 （専攻医、R4 卒）（2024.4 着任）

b. 診療実績（所見報告書作成成分）

X 線単純撮影	16467 件
消化管 X 線検査	242 件
CT	39179 件
MRI	20943 件
核医学検査	2489 件
PET/CT	1211 件
一般核医学	1278 件
IVR	59 件

c. 研究実績

【学会】

- 1 Ohashi A 乳癌ハイリスクスクリーニングにおける南スウェーデンでの検討：留学報告記 the 33th Annial meeting of the Japanese Society of Breast Cancer Imaging 2024/3/16(Web)
- 2 Ohashi A., Kataoka M., Iima M., Honda M., Ishimori T, and Nakamoto Y. Utility of Diffusion-weighted imaging and Ultrafast DCE MRI to diagnose small-sized breast lesions. International Society for Magnetic Resonance in Medicine, 2024 Diffusion study group Trainee day 2024/2/2(Web)
- 3 油谷 英孝、久保 滋人、高橋 瞭、伊藤 玲佳、高田 知和、井上 依里香、糟谷 誠、澤田 健、奥村 亮介、広川 侑奨、石守 崇好、本庄 原 FSH 産出下垂体腺腫により卵巣過剰刺激症候群を生じた 1 例 The 24th Annual Symposium, Japanese Society for the Advancement of Women's Imaging 2023/9/1-9/2(兵庫)
- 4 高橋 瞭、澤田 健、広川 侑奨、伊藤 玲佳、高田 知和、油谷 英孝、井上依里香、糟谷 誠、久保 滋人、奥村 亮介、石守 崇好、梅田 隆志、杉山 純平 多発出血性病変の像を呈した、中枢神経系原発悪性リンパ腫(DLBCL) の一例 第 336 回 日本医学放射線学会関西地方会 2024/2/3(大阪)
- 5 石守 崇好 市民公開講座 核医学って何？にお答えします ～アイソトープで病気を「診る」・「治す」～核医学って何？ ～がん診断を中心に～ 第 63 回日本核医学会学術総会 2023/11/18(大阪)
- 6 石守 崇好 特別講演Ⅱ糖代謝イメージングとして考える FDG-PET 第 14 回広島腫瘍 PET セミナー 2023/10/17(Web)
- 7 石守 崇好 アミロイド PET/CT 検査の開始にあたって LEQEMBI 新発売記念セミナー in 大阪 2024/3/28(大阪)

【論文】

(原著論文)

- 1 Otani T, ..., Ishimori T, Prognostic value of pretreatment FDG PET/CT in uterine cervical cancer according to two major histologic types: squamous cell carcinoma and

- adenocarcinoma. *Asia Ocean J Nucl Med Biol.* 11(2):101-110 2023 (査読有り)
- 2 Yuge S, ..., Ishimori T, Performance of dedicated breast PET in breast cancer screening: comparison with digital mammography plus digital breast tomosynthesis and ultrasound. *Ann Nucl Med.* 37(9):479-493 2023 (査読有り)
 - 3 Okazawa A, ..., Okumura R, Takahara S, Noda T, Nishi T, Ishimori T, Diagnostic Utility of an Adjusted DWI Lexicon Using Multiple b-values to Evaluate Breast Lesions in Combination with BI-RADS. *Magn Reson Med Sci.* doi: 10.2463/mrms.mp.2022-0056. 2023 (査読有り)

【研究】

- 1 ケモカイン受容体イメージングによる腫瘍のコンパニオン診断と個別化医療の探索（科研費助成事業 2020 年～2024 年度 基盤研究(C)）（石守崇好、子安翔*、志水陽一*（*：京都大学医学研究科画像診断学・核医学）
- 2 乳癌診断における MRI 撮影標準化に向けた複数施設前向き研究（奥村亮介、石守崇好、高原祥子、岡澤藍夏*、飯間麻美*、片岡正子**、中本裕士**）（*：医学研究所客員研究員・京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学）（**：京都大学大学院医学研究科画像診断学・核医学）